

公表:令和 6 年 1 月 22 日

事業所名 ソレイユの森 屯田

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				
	②	職員の配置数は適切であるか	○				
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○				
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○				
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○				
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				・職員間で評価をもとに業務改善に向け話し合いを行っている。今後も計画をたてながら、業務改善に努めていく。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○			・外部の有識者等を検討している。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○				・定期的に研修に参加をしている。コロナウイルスが5類に引き下げられたため、外部研修にも積極的に参加し、質の向上を図っていく。
適切な 支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○				
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				・新規契約時に、バイナンドを使用し、子どもの適応行動の状況を図っている。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○				・個別支援計画にガイドライン項目を記載し、具体的に支援内容を記載している。

	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○				
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○				・行事等を取りいれたり、運動療育で子どもたちが関心を抱いている内容をテーマに取りいれ、固定化しないよう工夫している。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○				
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				・児童発達管理責任者と話し合いながら作成した支援経計画をもとに役割分担を検討し、支援を行っている。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○				限られた時間ではあるが振り返りを行い、翌日職員間で打ち合わせを行い、気づいた点などの共有を行っている。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				振り返った内容を活かし、記録をとり、支援にいかすよう努めている。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				・事前に職員間で共有した内容を担当者会議で話すようにしている。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○				・連携しながら支援を行っている。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか					
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか					
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○				・保護者に確認をとってから、支援内容の情報共有等を図っている。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○				・保護者の要望があれば、参考資料を作成するなどし、情報共有や相互理解を図れるよう努めている。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				・積極的に研修を受け、支援に活かすようにしている。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○				・全員で交流することはないが、外出等で公共の場に行き、交流する場を設けている。

	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか		○			・全てに参加できているわけではないが、積極的に参加できるよう努めている。
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○			・送迎時や電話等で発達の状況や課題について共通理解を持つよう心がけ、必要に応じて家庭訪問を行っている。
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○			・ペアレントトレーニングの場ではないが、子どもの状況や対応を一緒に考えていた。保護者からの要望が増えてきているため、検討していく。
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○			・新規契約時、説明を行い、理解を得たうえで契約を行っている。
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか		○			
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○			・送迎時や電話等で発達の状況や課題について共通理解を持つよう心がけ、必要に応じて家庭訪問を行っている。
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○			・保護者からの要望がでているため、保護者会を検討していく。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○			・迅速な対応を心がけている。
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○			
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意しているか		○			・鍵のついたロッカーで個人情報を取り扱っている。職員には誓約書を作成し、情報漏洩の対策を徹底している。
	③⑲	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○			
	④①	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		・感染予防等を含め、事業所のみで行事を行いが、今後は地域住民の参加も検討していく。
	非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		○		
④②		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○			
④③		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか		○			・保護者から口頭で報告を得ている。

④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	○				・成分を確認し、おやつを配布している。
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○				

◎ この「事業所における自己評価結果」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表:令和 6 年 1 月 22 日

事業所名 ソレイユの森 屯田

保護者等数(児童数) 49 回収数 37 割合 75.5 %

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	36	1			・広々としている空間なので活動しやすい。 ・十分なスペースがあると思う。	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	36	1			・先生方が多いので一人一人見てもらっている。 ・専門性はわからないが、職員数が多く安心できる。	・今後も研修などを受け、職員のスキルアップを図っていく。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	35	1		1	・活動の種類によって部屋が違うので子どもにとってわかりやすい環境になっている。	
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	35	1		1	・清潔なイメージを抱けている。	
適切な 支援の 提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	37				・伸ばしてほしいところ等を聞いてもらいしっかりとした支援計画がされている。	
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	36			1	・必要な支援がはっきりと明記されている。	
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	35	1		1	・気になる部分を丁寧に教えてもらっている。 ・子どもに合った支援をしてもらっている。	
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	36			1	・子どもに合った支援をもらっている。 ・色々なイベントがあり子どもも楽しみにしている。	

⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	35	1	1	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>聞いたことがない。</li> <li>保育園に様子を見に行ってもらえている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所に通所していることを知られたくないというご意見もでているため、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流はないが、祝日など同年齢の子たちが行くような場所に外出する機会はつくっている。</li> </ul>
⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	37				<ul style="list-style-type: none"> <li>わからないことを丁寧に教えてもらった。</li> <li>しっかり説明してもらえた。</li> </ul>	
⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	36			1	<ul style="list-style-type: none"> <li>しっかり説明してもらえた。</li> </ul>	
⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	28	1	1	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>聞いたことがない。</li> <li>ペアレントトレーニングの場ではないが、子どもの状況や対応を教えてもらっている。</li> <li>一番子どもを見てもらっている施設なので子どもを理解してもらっているうえで、ペアレントトレーニングを受けてみたい。</li> <li>あるのであれば受けてみたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後検討していこうと思う。</li> </ul>
⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができていますか	35	1	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>毎回送迎の時に丁寧に教えてもらっている。</li> <li>連絡ノートにその日の様子を写真で提示してもらえて状況がわかりやすい。</li> <li>状況や対応をいつでも相談できるようにしてもらっている。</li> </ul>	
⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	30	1	5	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>面談時に育児の仕方を教えてもらっている。</li> <li>働いているため、なかなか相談をする機会が少ない。</li> <li>面談等の場を設けている訳ではないが、子どもの状態や対応を教えてもらえたり、いつでも相談できるようにしてくれている。</li> <li>利用したばかりなのでわからない。</li> </ul>	
⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	6	10	16	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加したことがない。</li> <li>現状に不満がない。</li> <li>長男が利用していた時にアドバイスを書面でもらって参考になった。</li> <li>なかなか保護者をつなげる機会がないので開催されるときには参加してみたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後は定期的に参加の有無を確認しながら保護者同士の情報交換の場を提供していく。</li> </ul>

	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	35	1		1	・迅速に対応してもらっている。	
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	35	1	1		・保護者には配慮があるが、子どもに伝わっているかの心配がある。 ・連絡ノートで把握できている。 ・送迎先を変更した時に職員間で情報が共有されていないと感じたことがあった。	・職員同士の情報共有を改めて心がけ、子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達を行っていく。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	36	1			・イベントなどをラインで配信されている。 ・お便りで発信されている。	
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	35	1		1	・問題ない。	
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	30	1	1	5		・年に2回避難訓練を行っている。マニュアルについても保護者への周知、説明を定期的に行っていく。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	31	1	1	4	・まだ参加をしたことがない。	
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	35	2			・お菓子をとても楽しみにしている。 ・毎回の通所をとても楽しみにしている。 ・仲良しの子もできて人間関係も良好で安心している。	
	㉓	事業所の支援に満足しているか	36	1			・体を動かすことができとても満足している。 ・先生たちの対応に感謝している。 ・もっと早くから通わせれば良かったと思っている。 ・子育ての相談にのってもらえたり、子ども自身も楽しく通っていて感謝している。 ・支援を受けて伸びた部分が沢山あるので通わせてよかったと思っている。 ・お迎えに行った時の待ち時間が長いのでスムーズにしてほしい。	

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表:令和 6 年 1 月 22 日

事業所名 ソレイユの森屯田Ⅱ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			体操をグループ制にすることで子ども一人に対する部屋のスペースを確保できるようにしている。	
	②	職員の配置数は適切であるか	○				
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		○		活動中の細かな流れについて写真や絵カードを用いている。	扉が開き扉で怪我のリスクがある為、利用者に対してドアの開閉時は職員に声を掛けるよう促しを徹底している。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか		○			掃除を当日中に満足にできていないときがある為、清掃時間について再度検討する。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○			回覧という形で共有ができていますが、作成者がどのような思いや考えで目標設定をしたか等は共有できていない時もある為、今後は職員全体で検討する時間を設けていく。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			評価表だけに関わらず、日々の対応やノートへのコメントを共有して認識を広げることに努めている。 昨年度受けたもので、できる範囲の環境改善をしている。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○			
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		できるだけ多くの研修が受けられるように機会を設けている。	定期的などの職員も研修を受けられるよう、同内容の研修を複数回実施する等の工夫をしていく。
	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○				



適切な支援の提供	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		契約時面談にてパインランドを使用。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか		○			
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか		○			
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか		○			一日の流れをヘッドが決めている為、個人で立案している。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○			
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか		○			
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○			
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		今年度から本格的に実施できている。	短時間でもいいので必要な共有事項を話し合うことを続けていく。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○			
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか		○			保護者の話を聞く機会をもっと増やした方が見直しやモニタリング・支援計画の内容も濃いものになると感じる。
	関係機関や保護者との連携関係機関や	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		
㉒		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか		○			
㉓		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○			
㉔		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○			
㉕		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○			園によって情報共有の濃さにバラつきがある為、積極的に園との関係構築に努めていく。

保護者との連携	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○			
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		検査結果等の書類はある。	
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○		園行事の見学や活動の見学を行っている。	
	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか			○		
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			日々の様子を保護者対応時に伝えることができる。	保護者会や事業所について共通理解をより深められる機会を設けていく。
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか			○		
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○				
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			定期的におたよりを配布している。	
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○				
	③⑲	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				利用者の中で多くいる特性については認識を深める機会や研修を設けていく。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		

非常時等の対応	④1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		○			
	④2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				
	④3	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか		○		保護者からの伝達があった場合は把握できている。	
	④4	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか		○			
	④5	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				
	④6	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○			
	④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○				

◎ この「事業所における自己評価結果」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表:令和 6 年 1 月 22 日

事業所名 ソレイユの森 屯田Ⅱ

保護者等数(児童数) 41 回収数 29 割合 70 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	29	0	0	1	・広くて走り回れるスペースがある。	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	27	1	0	2		
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	23	4	0	3	・活動の様子を見る機会がないので分からない。 ・生活空間としては良いが、バリアフリー化はどちらとも言えない。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	27	1	0	2		
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	29	1	0	0	・凄く丁寧に作成して下さいとても嬉しい。	
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	30	0	0	0		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	28	2	0	0		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	30	0	0	0	・マットや鉄棒、跳び箱等色々な活動がある。	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	8	2	14		
保護	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	30	0	0	0	・最初にとっても丁寧に説明をしてくれて分かりやすかった。	
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	30	0	0	0		

者への説明等	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	11	7	2	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時にその日の活動の様子を教えてくれている。</li> <li>・利用したことがないので分からない。</li> <li>・たまに先生とお話出来る時や、毎回の写真やコメントで対応してくれている。</li> </ul>	
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができているか	30	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつもとても丁寧にその日の出来事を伝えてくれて分かりやすい。</li> </ul>	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	26	4	0	0		
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	3	13	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ以降、人が集まるイベントは実施されていない。</li> <li>・保護者同士で会う機会がない。</li> <li>・イベント等の時、保護者も参加出来るものがあればいいと思う。</li> <li>・必要と思わないので無くて問題ない。</li> <li>・参加したことがない(やっていない?)</li> <li>・親子活動があると嬉しい。</li> <li>・年に何度かだけでもやってもらいたい。</li> </ul>	今後、親子参加できるようなイベントや保護者同士が関われるようなイベント等を設ける。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	27	1	0	2		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	28	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ノートを通じて、また帰りの時に詳しく内容を教えてくれている。</li> </ul>	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	27	2	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月おたよりの発行がある。</li> </ul>	
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	25	3	0	2		
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	29	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練はやっているが、マニュアルは見たことがない。</li> </ul>	
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	30	0	0	0		
	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	30	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体を動かす事が楽しみな様子。</li> </ul>	

満足度	⑳	事業所の支援に満足しているか	29	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・帰宅後はいつも笑顔になっている。</li> <li>・ソファーからジャンプしたり少し高い所登ってみたり、前は怖がっていた事も出来るようになって</li> <li>いる。</li> <li>・成長を感じ、とても満足している。</li> <li>・いつも楽しそうなイベントがたくさんあってとても満足している。</li> </ul>	

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。